
ソーシャルヘルスケア INCLUSION

<企業と働く人を離職から守るヘルスケア>

一般社団法人日本ナースオーブ設立記念/Celebration of incorporation



ご案内

- 1 ごあいさつ
- 2 開催趣旨
- 3 参加者
- 4 代表より
- 5 当法人の歩み
- 6 理事紹介
- 7 詳細
- 8 お申し込みについて
- 9 当日の予定
- 10 アフターの予定



1.ごあいさつ



Inclusion（インクルージョン）とは、「包括」「包含」「包摂」などを意味します。ビジネスにおいては、すべての従業員が尊重され、個々が能力を発揮して活躍できている状態を指します。インテグレーションがすべてを包括する意味であるのに対し、インクルージョンは個々の異なる属性が受け入れられ、互いに尊重されているという違いがあります。インクルージョンはヨーロッパの社会福祉政策の理念がルーツです。

こんにちは。一般社団法人日本ナースオーブ代表理事/瀬野容子と申します。私は10年ほど「山咲凜子」という名前で活動して来たため、その名前のおきに出会ってくださっている方が多いかもしれません。初めましての方も、お久しぶりの方もよろしくお願いいたします。

この度、当法人の設立記念イベントを開催することとなりご案内させていただきます。昨年10月7日に設立以降、感染症の影響により延期していましたが、新しい時代に向けて、分野を越えたinclusiveを目的に開催いたします。

ソーシャルヘルスケア inclusion 〈企業と働く人を離職から守るヘルスケア〉

数年前から活動と実績を重ねてきた看護師の皆さまと共に、ヘルスケア事業に関わる企業活動を鑑みて、医療と産業の枠を超えてまいりたい所存です。また、変わりゆく時代の流れに未来を模索している看護師の皆さまもお越しいただき、病院の壁を越えて情報共有できますと幸いです。

ヘルスケア分野がさらに拡大し、より多くの方が予防やセルフケアに努める社会となり、そして私たち看護師も成長できることを心より願い、開催いたします。皆さまのご来場をお待ちしています。

2.開催趣旨：企業と働く人を離職から守るヘルスケア

日本はこれから「少子高齢化」「多死社会」という前代未聞の厳しい状況を迎えようとしています。その中で起こり得るリスクとして、少子高齢化による中小企業の労働者不足に覆いかぶさるように、本人や家族の病気、介護や看取りによる離職があります。

また個人においても、このような厳しい社会情勢の中で、心の病や離職による社会関係の断裂で、自己の存在意義の喪失に苦しむ人の増加が予測されます。

近年、健康経営の取り組みによって従業員の健康問題が課題になっていますが、実際のところ企業にできるのは働き方改革や環境改善であり、プライバシーに関わる健康問題には介入できていない状況です。そして結果的に、個々人の健康問題は変わっていないというのが実情です。

ですが昨今、多くの看護師が病院や施設を出て学び、セルフケアの技術や健全な心を維持するための考え方を身につけています。今後、社会に起こり得る問題をとらえ、病気、介護、看取りに直面する企業の従業者や個人を、仕事や生活の背景も含めて支援することは、看護師本来の活動ではないでしょうか。

会には複数の企業の方が来られます。数年前から活動している看護師の皆さまは、新たなご縁で事業をバージョンアップさせていきませんか。また、私も何かやりたいけど何をすればいいかわからない…と、未来を模索している看護師の皆さまもぜひ情報収集にお越しく下さい。

新たな時代に向けて、この機会を有用な時間にしていただき、私たち看護師の新たな活動の場を共に見出すことができましたら幸いです。

3.会の参加者

企業

- 従業員のヘルスケアに対するリスクヘッジの取り組みを考えておられる企業の関係者様
- みとり介護による離職を防ぎ、持続的な企業活動を可能にしたい経営者様
- 健康経営に関わる企業に新たな提案を試みたいコンサルタントの皆さま

日本ナースオーブ

- 「心から健康な社会」をめざして、より良く生き、より良く人生を終えるための研究と教育を行っています
- 看護師TEAM10名で個別のWellnessコーチング、オンライン講座等行っています
- 企業用Webサイト掲載記事の執筆請負、みとり介護の電話相談窓口の請負を行っています

看護師

- 健康/予防を目的に、医療施設外でフリーランスとして活動する看護師、および事業者の皆さま
- 日本ナースオーブが6年間で出会った看護師（約1000名）、共に活動してきた有志の皆さま
- 私も何か活動したいけど何をすればいいかわからない…と未来を模索している看護師の皆さま

4.代表より

大阪在住、看護師経験は30年、56歳になります。「心から健康な社会」をめざして10名の看護師TEAMで活動、より良い親の看取りと介護サポートシステムづくり、従業者さま向けのウェルネス講座等を行っています。

ヘルスケア分野の拡大に伴い、私たち看護師の働き方も変わってきました。今まで重なり得なかった分野が枠を越え、情報共有しながら、企業の生産性向上と個人的健康のためのより良い仕組が生まれていくことを願っています。

この会が有用なディスカッションの一歩となり、新たな時代に向けて、ヘルスケア分野が発展することを祈って開催いたします。



■ 2017年

- ・ナースサミット主催（大阪国際会議場）
- ・クラウドファンディング94万円達成
- ・心から見る介護と認知症講演

■ 2018年

- ・ナースサミット主催（東京国際フォーラム）
- ・クラウドファンディング323万円達成
- ・Wellnessナースビジネスプログラム開講

■ 2019年

- ・命の再定義トークセッション主催
- ・家族死生観ワークショップ主催

■ 2021年

- ・ナースサミット主催（YouTubeライブ）
- ・ナースWeb会議主催（プレスリリース）
- ・大阪日日新聞に掲載
- ・日本看護管理者学会学術集会登壇
- ・親のみとり意見交換会開始

■ 2022年

- ・「看護展望」に掲載
- ・一般社団法人設立



6. 一般社団法人日本ナースオーブ

<https://nurseorb.com>



瀬野 容子
(代表理事)

- Wellnessナース
ビジネスプログラム主宰
- NLPマスタートレーナー
- 看護師経験30年



西沢 頼母
(理事)

- 株式会社エーオーエーアオバ
専務取締役
- 一般社団法人
日本免疫研究会常務理事



喜多 万里子
(理事)

- 株式会社キタイエ取締役
- ナースメディア代表
- 看護師経験33年



山川 幸江
(業務執行理事)

- Nurse create代表
- NLPマスター
プラクティショナー
- 看護師経験16年



藤本 康二
(顧問)

- 東京医科歯科大学 特任教授
- 元経済産業省
ヘルスケア産業課長 (初代)
- 元内閣官房審議官
(健康医療戦略室)



7.詳細

- 日時：2023年6月2日（金）19時～21時（18時30分開場）
- 場所：リーガロイヤルホテル東京（高田馬場駅より送迎バスあり）
- 参加者：50名～70名（予定）
- 参加費①事業紹介あり：¥15,000（お食事代含む）
- 参加費②事業紹介なし：¥12,000（お食事代含む）

8.お申し込みについて


- ①ご案内ページのフォームからお申し込みください
※参加者数把握のため4/30までにお申し込みください
- ②アフターに参加される方は+ ¥ 5,500をお振込みください
- ③5/15までにお振込みください
- ④ご入金の際に前方より席をお取りいたします
- ⑤事業紹介の人数は限りがありますのでご了承ください
- ⑥ご入金前は取り消し可能です
キャンセルポリシー(アフター含む) : 5/2まで10% 以降は100%
- ⑦プライバシーポリシー
<https://nurseorb.com/business>

その他、ご不明な点は日本ナースオーブまでお問い合わせください
sociai@nurseorb.com





9.当日の予定 (開演前)

- ドレスコード：GOLD（何か一つ身につけてお越してください）
- 18:30受付・開場
- 名刺をお持ちの方は2枚ご準備ください
- 領収書をお受け取りください
- 配布希望のパンフレットやチラシ等は当日受付にお預けください（18:45締め切り）
- 事業紹介をされる方はスライド(1枚)をUSBでご持参の上、開演前にPC担当者にお渡しください



9.当日の予定 (開演後)

19:00 ご挨拶、乾杯、お食事

19:20 代表理事より事業紹介

19:30 企業の事業紹介（各社5分×10社）

20:20 看護師の事業紹介（各3分×10名）

20:50 閉会のご挨拶



最寄りの高田馬場駅周辺で
アフターを予定しています。
(事前予約制)

やっぱりちゃんと語り合えるのは
アフターだから！
良き時間になりますように☆彡



風のようにふわっと！

ありがとうございます

